

## 「川崎スマートEVバス」運行開始について

川崎鶴見臨港バス株式会社  
川崎市

川崎鶴見臨港バス株式会社（取締役社長 宮沢和徳）は、川崎市（川崎市長 福田紀彦）の協力のもと、「川崎スマートEVバス」を、川崎駅前と市立川崎病院を結ぶバス路線である「川崎病院線（ワンコインバス）」で、本年4月1日から運行開始いたします。

中型以上の電気バス車両の路線バス導入は、関東地区では初めてとなります。

また、これに先立ちまして、3月29日に出発式を開催いたしました。

### 1 導入車両等

#### (1) 基本仕様等

- 川崎スマートEVバス 1台（中型バス：乗車定員56人、スマート機能搭載）
- 急速充電設備 1基
- 長寿命で安全性が高いリチウムイオン蓄電池を使用し、ディーゼルバスと比較して、40%のCO2削減

#### (2) 主なスマート機能

- 利用者乗降及び属性把握機能  
バス停に乗客数、年齢層、乗降時間を把握し、データ分析することにより、将来的には利用者のニーズに合った運行の実現を目指す。
- デジタルサイネージ  
車内に設置したデジタルサイネージを活用し、様々なお知らせなどを動画で表示し、情報を配信
- 災害時対応として、車内に取り付けたコンセントから給電が可能

#### (3) EVバスシステムとスマートソリューションについては、株式会社東芝の提供

### 2 導入する路線（別紙参照）

- 川崎病院線（運行距離一周2.4km）
- 川崎鶴見臨港バス運行分の1日21往復中、15往復をEV化



川崎スマートEVバス  
デジタルサイネージ  
国土交通省「電気自動車による地域交通グリーン化事業」の支援を受け導入

【川崎病院線】



3 出発式

- (1) 日時：平成27年3月29日（日）13時30分～14時30分
- (2) 場所：市役所第3庁舎 1階ロビー・正面玄関前
- (3) 主催：川崎市 川崎鶴見臨港バス株式会社



テープカット

(正面左側から)  
 川崎商工会議所 会頭 山田長満  
 川崎鶴見臨港バス(株) 取締役社長 宮沢和徳  
 川崎市市長 福田紀彦  
 国土交通省自動車局環境政策課 課長補佐 永井啓文  
 (株)東芝 取締役 代表執行役副社長 真崎俊雄



ゴールドキー贈呈

(正面左側から)  
 川崎市市長 福田紀彦  
 川崎鶴見臨港バス(株) 取締役社長 宮沢和徳  
 (株)東芝 取締役 代表執行役副社長 真崎俊雄

問合せ先

川崎鶴見臨港バス株式会社 運輸部

電話 044-280-3462

川崎市総合企画局スマートシティ戦略室 高橋、弓田担当

電話 044-200-2095